

「土砂災害を防止するには」

みどり市立笠懸西小学校 六年 松原 愛

土砂災害は、いっどこで起きるか分りません。でも、土砂災害は、地球温暖化と関係があると思います。なので、一人一人がちよつとしたことに、心がけたら、防止できると、私は思いました。

なぜなら、二酸化炭素を減らすことが出来るからです。地球温暖化は、二酸化炭素が原因で、暑くなったり、大雨が降って、土砂災害が起きやすくなると思ったからです。土砂災害は、山やがけが、くずれたりすることで命を落とすこともあるから、防止したいと思いました。なので、二酸化炭素を出来るだけ、減らしたいと思いました。だから、ゴミを燃やす時に、二酸化炭素が多く出るので、早く食べる物は、賞味期限の早い物を買えば、少しでも二酸化炭素を減らすことが出来るので、お菓子など早く食べる物は、賞味期限が早い物を買おうと思いました。それと、きらいな食べ物でも、残さず食べることも、いいことだと思いました。よくばらずに、自分が食べきれそうな量にしようと、私は思いました。それと、山に木をたくさん植えれば、いいと思いました。なぜなら、木は、二酸化炭素を吸って、酸素を出してくれるし、根っこがしっかりしているから、土砂災害になりにくいと思ったからです。それに、もし地震が来ても、木の根っこがはっているので、土砂災害になりにくいと思つたからです。地球温暖化がなくなると、土砂災害が減つたりすると思ひました。土砂災害が起きてしまうと、ゴミや、つかえなくなった物が出てしまつたり、家が壊れてしまつて、新しい家を建てるために、木をたおしたりして、地球温暖化につながつてしまうので、土砂災害は、とっても怖いと思いました。でも、一人一人が心がけたら土砂災害と地球温暖化を、防止出来ると思ひました。土砂災害の被害が、大きいと、地球温暖化につながつてしまうと、思ひました。土砂災害は、大雨の時に起こりやすいから、山や、川を見に行かないようにしようと思ひました。雨がやんだ後に、土砂災害が起きることもあるので、怖いと思ひました。土砂災害は、地震でも起きることもあるので、氣をつけようと思ひました。土砂災害は、被害が大きいので、防止出来るといひなと思ひました。土砂災害がなくなると、いいことが沢山あると思ひました。地球温暖化がなくなつたら、未来の人たちのためになると思ひました。色々な災害が減ると思ひました。

このように、未来のためにも、一人一人が心がけたら、世界はより良くなつて行くことが、分りました。土砂災害は、防止出来なくはないことが分りました。土砂災害を、防止出来れば、人々の命を、救うことが出来ると思ひました。世界がより良くなれば、この世界は、明るいと思ひました。一人一人の力で、この世界は、出来ていると思ひるので、一人一人が助け合えば、世界中の人たちにも、一緒に助けられると、思ひます。土砂災害を少しでも知つてもらえれば、防止出来ると思ひました。なので、みんなで助け合つて、ステキな未来にしていけたら、いいと思ひました。